

お手入れのしかた

機能低下を防ぐため、熱交換器、外気清浄フィルターのお手入れは定期的に行ってください。

お手入れの前に

警告

お手入れの前に分電盤のブレーカーを「切」にする

感電・けがの原因になります。



電源を切る

注意

お手入れのときは、ゴム手袋を使う

けがをする原因になります。



手袋を使う

お手入れは台所用中性洗剤をご使用ください。また、タワシなど固いものは使用しないでください。

変質・破損の原因になります。



部品のはずしかた

本体カバー

本体カバー下部の手掛け部(2ヶ所)をもって手前に持ち上げるようにしてはずします。

熱交換器

とつてを持って矢印の方向にまわすようにして手前に引き出します。

お願い

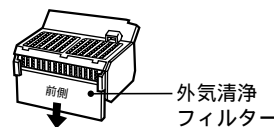
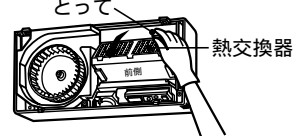
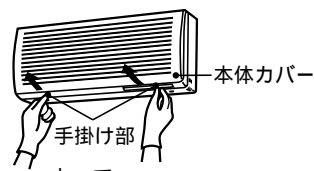
寒冷地では冬期、熱交換器が凍結することがあります。

このときは無理に取り出さないでください。

(掃除は熱交換器前面のほこりをとるだけにしてください。)

外気清浄フィルター

矢印の方向にはずします。

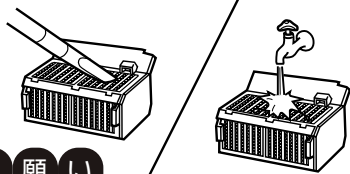


各部の掃除

熱交換器の掃除

(6ヶ月に1回以上)

ほこりを掃除機で吸い取ります。汚れのひどいときは、水洗いしてほこりを落とします。よく乾かしてから取り付けてください。



お願い

熱湯、薬品、揮発性の溶剤などをかけないでください。

落としたり、強い力を加えたりしないでください。

乾かすときは、日かげで自然乾燥してください。

ドライヤー・ストーブの温風など、高温での乾燥はやめてください。

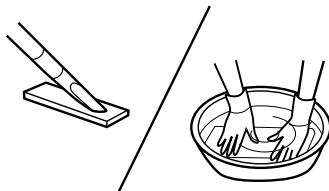
(変形の恐れがあります。)

火にあぶらないでください。

外気清浄フィルターの掃除

(6ヶ月に1回以上)

ほこりを掃除機で吸い取ります。汚れのひどいときは、水またはぬるま湯に台所用中性洗剤を溶かして軽く押し洗いし、水で洗剤を流してからよく乾かします。



お願い

もみ洗いはしないでください。

乾かすときは、日かげで自然乾燥してください。

熱湯や薬品をかけないでください。ドライヤー・ストーブの温風など、高温での乾燥はやめてください。

火にあぶらないでください。

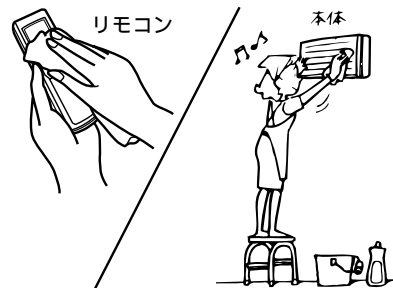
本体、本体カバー、リモコン、

リモコンホルダーの掃除

(3ヶ月に1回以上)

台所用中性洗剤を水またはぬるま湯に溶かした溶液に布を浸し、固くしぼってから汚れをふきとります。

洗剤が残らないよう、きれいな布でふきとってください。



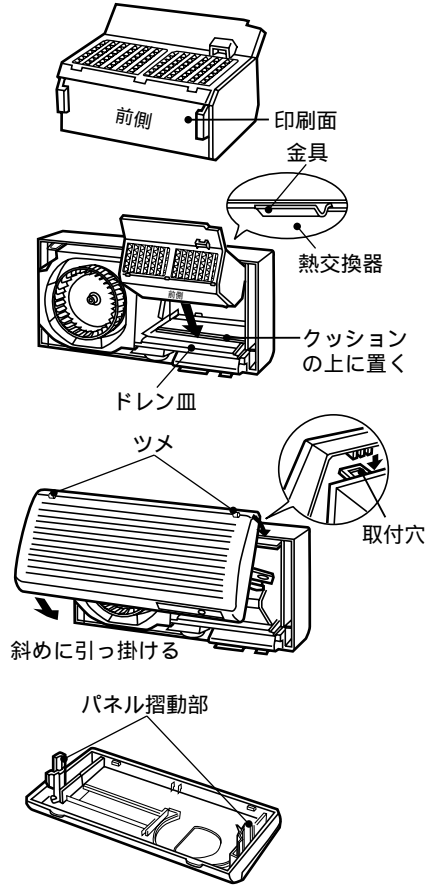
お願い

本体・本体カバー・リモコンは水洗いしないでください。

お手入れ後の組立

はずした逆の順序で組み立てます。

- 1 外気清浄フィルターを熱交換器に取り付けます。
印刷面が「前側」となるよう取り付けてください。
- 2 熱交換器を取り付けます。
ドレン皿のクッション部に置き、上部の金具にはめ込みます。
外気清浄フィルターの付いている方が正面です。
- 3 必ず外気清浄フィルター、熱交換器が取り付けられているのを確認し、本体カバーを取り付けます。
本体カバー上部のツメを本体上部の取付穴(2ヶ所)に引掛け
下部を押さえてはめ込みます。
本体カバーが確実に取り付けられていることを確認してください。
(不完全ですと落下する恐れがあります。)



お願い

- 本体カバーのパネル摺動部には力を加えないでください。
(故障の原因になります。)
- 本体カバーのパネルを引っばらないでください。
(変形し、故障の原因になります。)

試運転

お手入れが終わりましたら正常に運転するか、確認してください。

- 羽根は回っていますか。
- パネルが正常に開きますか。
- 異常な振動・騒音はありませんか。

仕様

電圧100V (50Hz・60Hz共用)

| 形名 | 消費電力 (W) | | 風量 (m ³ /h) | | 騒音 (dB) | | 温度交換効率 (%) | | 質量 (kg) | |
|---------------|----------|------|------------------------|------|---------|------|------------|------|---------|-----|
| | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | | |
| VFE-70X, 70XC | 強 | 26 | 27 | 70 | 72 | 36 | 36.5 | 52 | 52 | 5.2 |
| | 弱 | 19 | 21 | 46 | 46 | 26.5 | 26.5 | 65 | 65 | |

消費電力、風量〔静圧0Pa時〕、騒音の値はJIS C9603の測定方法に準ずる。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.